



おいかみ 伝承スポット ⑦

あゆがはま
川の下相撲力士 鮎ヶ浜

すもう さか え どじだい かわ したしゅっしん
相撲が盛んだった江戸時代に、川の下 出身の

あゆがはまにへえ りきし なにわすもう かつやく
鮎ヶ浜仁兵衛という力士が浪速相撲で活躍している



鮎ヶ浜の生家付近

じっか ひばち つく にへえ てつだ ちから
した。実家は火鉢などを作り、仁兵衛も手伝って力をつけていたのです。

あゆがはまにへえ びっちゅうしゅっしん りきし たまてやまりきえもん おとず
この鮎ヶ浜仁兵衛のもとに、備中出身の力士、玉手山力右衛門が訪れ

き たまてやま ちちおや りきし びっちゅういけだはん ごぜんずもう
ました。聞けば、玉手山の父親も力士で、備中池田藩の御前相撲において

あさひかわいわえもん たいせん か さかうら あさひかわ ころ
旭川岩右衛門と対戦して勝ちましたが、逆恨みをした旭川に殺されまし

あだうちしゃめんじょう え たまてやま くさつやど かごや あさひかわ さが あ
た。仇討ち赦免状を得た玉手山は草津宿で駕籠屋をしていた旭川を探し当
て、

にんじょうあつ ぎきょうしん つよ あゆがはま あだう すけだち もと
人情厚く、義侠心の強い鮎ヶ浜に仇討ちの助太刀を求めたのです。

じゅんぎょうちゅう りきし あさひかわ かご の やばせこう む とちゅう
そこで、巡業中の力士を旭川の駕籠に乗せて矢橋港に向かわせ、途中の

ひばちや まえ あさひかわ よと なの あ たまてやま あだう は
火鉢屋の前で旭川を呼び止め、名乗りを上げた玉手山が仇討ちを果たしました。

かわ したちょう いしもと いわお はなし ようやく
(川ノ下町 石本巖巖さんのお話を要約しました。)



歴史講座「老上むかしむかし」
石本 巖巖さんのお話



鮎ヶ浜仁兵衛のお墓

- 編集・発行 老上学区まちづくり協議会
- 〒525-0055 滋賀県草津市野路町 520 番地
草津市立老上まちづくりセンター内
- Tel & FAX (077) 564-1430
- E メール oikami@machikyou.jp